

2020 年度秋季大会方針

作成日時：9/14

○個人戦

10 月下旬～11 月中旬にかけて個人戦ベスト 64 まで（普段の大会の 1 日目分）は将棋倶楽部 24 の早指し 3（フィッシャー）を用います。参加者数にもよりますが例年約 300 人参加するので大会運営の都合上 4 回に分けてオンライン部分を行います。ベスト 64 以降は会場が確保できれば対面で 11 月下旬～12 月上旬にかけて行います。個人戦途中で全国大会が中止になった場合でも対面あるいはオンラインで最後まで行う予定です。

(i) ベスト 64 以降を対面で行う場合

- ・昨年度秋季大会ベスト 8 の選手と役職経験理事については例年通りベスト 64 からの参加とします。
- ・今大会ベスト 16 になった選手は今後の関東個人戦で 16 シードが適用されます。
- ・今大会ベスト 8 になった選手は次の関東個人戦で 8 シードが適用されます。
- ・今大会ベスト 4 になった選手は今年度冬の全国大会出場権を得ます。
- ・持ち時間は対面での状況が一時間以上発生しないように通常より短くします。

(ii) ベスト 64 以降を対面で行えない場合

- ・昨年度秋季大会ベスト 8 の選手と役職経験理事については例年通りベスト 64 からの参加とします。
- ・その他代表選考や今後の大会でのシードの適用、大会をオンラインで引き続き開催するか等はその時にまた理事会で議論し結論を出します。

○団体戦

秋季団体戦については中止とします。但し、王座戦選抜トーナメントを A 級校のみで対面で行います。A 級校の一部が学校の方針などで参加できない場合でも開催します。会場が確保できず対面で行えない場合でもオンラインで開催はしません。その場合は春季同様昨年秋の団体戦 A 級一位と二位を関東第一・第二代表とします。全国大会が中止になった場合は選抜トーナメントも中止にします。

※補足

今回の個人戦のオンライン部分にはパソコン版の将棋倶楽部 24 でないと参加できないのでパソコンで将棋倶楽部 24 を起動できるように java のインストールをしてください。手順は

1. パソコンで”将棋倶楽部 24 java”と検索する
2. Java をインストールする
3. パソコンを再起動する
4. アプリケーション版をダウンロードし起動する

また、今回の大会用アカウントはこちらで作成し幹事の方を通じて参加者にお渡しします。